

みんなのギカイ

9月の市議会の内容をわかりやすくお知らせします

目次

- Pick up P 1~
- 視察・一般質問・・・ P 3~
- きかせて!あなたの未来
..... P 7



● 9月定例会 ●

宇陀市のこんなことが 決まりました。

9月定例会 9月5日～9月28日
今回の議案は

市長提出議案：21件
人事：……………2件
計23件

今号では
この中から
4つを

Pick up

全ての議案名と結果は、議会事務局
にお問い合わせ下さい。

Pick up 1

平成28年度決算を認定しました。
一般会計決算額は185億3千万円。

平成28年度から、合併して10年が経過したため、合併特例による地方交付税交付金の加算が毎年減ることなどにより、歳入は約5億6千万円減少しました。それにあわせて歳出も約2億5千万円減少しています。
今後は歳出の縮減をはかりつつ、ここまで積み立てた財政調整基金の一部を取り崩すなど収支の均衡を図り、財政運営を行っていくこととなります。

● 地方交付税交付金とは
地方自治体の収入の格差を少なくするために国税の一部を財政基盤の弱い自治体に配分するもの。

● 財政調整基金とは
自治体が財源に余裕がある年に積み立て、不足する年に取り崩すことで財源を調整し、計画的な財政運営を行うための貯金。



歳入(単位 千円)

	市税	地方交付税	地方譲与税	地方消費税交付金	国庫支出金	市債	その他	合計
H28年度	2,737,345	8,668,635	164,682	447,595	2,157,534	1,797,100	3,259,012	19,231,903
H27年度	2,750,343	8,973,564	208,533	518,264	2,147,678	2,499,900	2,698,340	19,796,622

歳出(単位 千円)

	総務費	民生費	衛生費	土木費	消防費	教育費	その他	合計
H28年度	2,619,331	5,040,285	2,127,418	978,238	1,486,220	2,173,875	4,101,056	18,526,423
H27年度	2,056,491	4,948,824	2,146,689	809,237	1,667,637	2,695,400	4,456,469	18,780,747

こんな意見が出ました

Q 法人市民税が昨年度よりも増えたのはなぜですか。

A 小売業、製造業、医療機関の利益が伸びたためです。八つびー商品券など景気対策の効果が出始めていると思われます。

Q 当初予算よりも地方消費税交付金が約3千5百万円減額になっていますがなぜですか。

A 経済センサスにもとづいて交付されるのですが、人口減少によって交付額が削減されたことが影響しています。

Q 地方交付税交付金が平成27年度よりも約3億円減っていますかなぜですか。

A 合併より10年が過ぎたため交付税の縮減初年度となり約1億円減額されています。ほかに、市の起債償還額(借金返済額)の減少によって1億円、人口減少によって1億円削減されています。

Q 公用車の事故が5件起きています。ドライブレコーダーの設置や講習、研修は行っていますか。

A ドライブレコーダーの設置を進めています。また、事故を起こした職員については研修を受講してもらっています。

Q 薬草栽培が伸びてきています。今後はどのような施策を行う予定ですか。

A ヤマトトウキの栽培が伸びています。黒豆とヤマトトウキは機能性食品表示ができるようにし、ブランド化を進めます。また、今後に向けてオンジとハンシレンという薬草の試験栽培を行っています。

Q 大宇陀こども園に設置されている病後児保育施設は活用されていますか。

A 市内にある7つの園の中で病後児保育ができるのは大宇陀こども園だけです。現在29名の登録があり、本年は9月にはじめて利用がありました。

● 半年間で利用者が1人程度では費用対効果に疑問があります。

Q 児童館がすべて休館になっています。使わないのであれば地域に貸してあげることができませんか。

A 利用には制限がありますが今後検討します。

Q ごみ処理の広域化ほどの程度交渉が進んでいませんか。

A 桜井、宇陀、曾爾、御杖の4自治体で共同してごみ処理を行う予定ですが、まだすり合わせが進んでおらず、報告できる状況にはありません。ごみ処理単価が宇陀市よりも桜井市のほうが高額なのも課題で、現在よりも負担が大きくならないように交渉を進めてまいります。

Q 地籍調査と農道林道の整備のための測量は同時にできないのですか。

A 地籍調査が済んでいるところについては情報を活用したいと思いますが、まだ済んでいないところは別で行う必要があります。

Q 一般会計から市立病院会計に27年度よりも5千万円多く繰り入れをしていますか、なぜですか。

A 病院建設の際に借りた起債の返済のために繰り入れを増やしたからです。返済の原資の一部は国からの交付税交付金で、このお金は国から市の一般会計に入ります。このお金を一般会計から市立病院会計に繰り入れしました。



Pick up 2

過疎地域自立促進計画
が変更されました。

平成29年度より宇陀市全域が過疎地域になり、従来の計画に加えて新たに68事業（事業費概算額約64億円）が追加されました。

こんな意見が出ました

AQ

今回計画が変更になったのは何故ですか。

従来、室生地域と菟田野地域だけが国において過疎地と認定されていましたが、今年度より宇陀市全体が過疎地域となり、大宇陀地域と榛原地域にかかる事業も過疎計画に含めることができるようになりました。

Q

新しく過疎計画に入ることによって何が変わりますか。

地方交付税の算定に有利な過疎債を使うことができます。

Q

それによって、従来の事業が後回しにされることはないですか。

国によって十分な調整があるので、大丈夫です。万が一、新しい事業が過疎債に充当できない場合は、従来の合併特例債を使うことが可能です。

Pick up 3

農業委員が公選制から市長の任命制に変わります。

農業委員の選出方法が市長の任命制に変更され委員定数も変更されました。また、農業委員とは別に現場での活動を主な役割とする28名の農地利用最適化推進委員を定めることになりました。

こんな意見が出ました

AQ

農業委員12名ほどの様な構成になりますか。

認定農業者から過半数以上、中立委員1名、残りの委員は女性や青年、農業に意欲のある方より選出します。

Q

法改正により中立委員の義務登用とありますが、それはなぜですか。また中立的な立場とはどのような立場の方ですか。

農地法の許認可事項や農地転用の意見書などそれらを作成し審議するという観点から農業委員会の所管事務に利害関係のない方と定められました。国が一般的に言っているのは、弁護士、司法書士など、また農業に携わっていない会社員、商売をしている方など、広い範囲で募集、推薦を受けます。

Pick up 4

宿泊施設誘致事業が本格的に始まります。

美榛苑の後継施設として榛原ひのき坂西隣に民間の宿泊施設（一般財団法人休暇村協会）を誘致することになりました。今年度は用地買収を進め、来年度以降に周辺の公園、道路の整備を進めていきます。

こんな意見が出ました

Q

新たな事業の全体費用額はどれくらいを想定されていますか。また事業工期はいつまでを予定していますか。

A

現在の積算で、約25億2千万円程度を見込んでいます。今年度は公有地以外の約5万㎡の追加買収と基本設計を行います。平成30年度に実施設計と道路工事及び造成工事に着手し、平成34年3月までの完成をめざします。

Q

約25億円のお金がかかるとのことですが、宇陀市の財政に影響はないのですか。

A

国の補助金と合併特例債の交付税措置があるので、約17億円程度は補助を受けることができます。残りの約7億8千万円は一般財源からの持ち出しになりますが、20年かけて支払っていきますので毎年3千万円程度の支払いになります。宿泊施設は民間ですので1千万円以上の税収が見込まれます。併せて入湯税の導入を検討しており、公園の維持などに使いたいと考えています。

一 般 質 問

聞いてみたいな
こんなこと



一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。今回の一般質問であなたの生活にかかわる内容はありますか？

常任委員会行政視察

7月11日から二泊三日で総務文教と福祉産業の合同で九州方面に行政視察を行いました。視察内容は、次の通りです。
総務文教で宮崎県えびの市「家庭教育手帳の取り組みについて」家庭教育の大切さを家庭、地域、関係機関や団体などに広く浸透させていくことの重要性を認識しました。
福祉産業で鹿児島県南九州市「歴史的遺産を活用した観光振興について」と知覧武家屋敷・知覧特攻平和会館の現地視察、熊本市「熊本地震による公園の活用について」と熊本城の現地視察を行いました。今後、宿泊施設誘致事業での誘客と防災公園事業の整備に活かしていきます。



避難所の整備について



いたにけんじ
井谷憲司議員

Q

災害時の避難場所として、中長期になった場合で、中でも体育館など日常生活に適していない環境における避難所の環境整備についてお尋ねします。

A

宇陀市では、対象となる災害に対して安全を確保できることを目標に、今現在の避難所にどのような危険が有るか等も、更に検証しながら、いざ有事の際には、市民の皆様が、安心して、一定期間滞在して避難生活を送る場所の整理や充実強化に努めて参りたいと思います。

本年度は、マンホールトイレキットの購入を行い、来年度以降も、段ボールを利用した避難所キット等の導入を検討して参ります。

- その他の質問事項
市営住宅の今後の整備について

地域の防災力を高めるために



まつらりくこ
松浦利久子議員

Q

宿泊施設と隣接する防災を主とした目的の公園の整備計画が進められています。がどのような防災設備を考えていますか。

A

現在進めている基本設計業務の中で、市にとって必要な設備は何かを検討している所です。「耐震性貯水槽」「防災倉庫」「防災トイレ」等の設備が考えられますが、市に必要な設備数、また費用、維持管理費用等も含めて計画を立て整備して行きたいと考えています。

Q

防災全般についてどのように考えていますか。

A

昨今の事例を見ても行政の力だけでは成り行きません。消防団、地域の皆様のご協力が必要です。災害時にはご苦労をお願いしなければならないと考えますが、最大限の行政努力は当然と考えますので宜しくお願い致します。

- その他の質問事項
選挙について(若者への啓発活動・開票時の改善策など)

小中学校教室への空調(冷房)設備の設置について

Q

地球温暖化等の影響もあり、年々夏の暑さは厳しさを増している。教室の室温が3階だと午前中でも30度を超えることがある。子どもたちに快適な教育環境を提供するとともに、熱中症予防等健康管理の面からも教室に冷房設備を設置することが必要である。近隣市を参考にした試算では、国の補助金や有利な起債を使えば、市の負担は7千万円程度で83の市内全普通教室に設置が可能である。

A

現在、普通教室以外では30%の教室に冷房設備を設置している。普通教室は、扇風機で対応している。今年9月から教室の室温検査を行い、来年は6月から行う。熱中症予防のため、熱中症計を各校に配布している。教室での室温状況等の把握及び子どもたちの現状を加味しながら、財源の精査も行い、冷房設備の必要性を始め、学びの環境改善に向けて取り組んでいきたい。

● その他の質問事項

郷土を誇り、郷土愛を育む教育実践について



やぎかつひこ
八木勝光議員

再度問う。地域事務所と各種連携について

Q

今後の人事と消防団について

A

市の体制については、以前より進めてきた行財政改革の方針や方向性に変更を加える予定は無いと考えています。今後も適材適所における職員配置の下、少数精鋭体制による行政事務を展開してまいります。

Q

防災行政無線の戸別受信機の設置の要望について

A

防災行政無線システムとしての戸別受信機を市内各戸に設置することは現段階では検討していません。まち協や自主防災組織などを立ち上げ、熱心に自助と共助の中で防災の取組をして頂いている地域も多々あります。今後も自主的、積極的な組織に対するご支援の強化は継続していきます。

● コメント

提案しました2件は実現し難いとの答弁でしたが、今後必ず必要となると認識しています。再度ご検討を。



にしおかひろやす
西岡宏泰議員

既存産業支援での雇用促進について

Q

市長にお聞きします。既存企業支援と市内での循環経済の活性化、そのことによる雇用の促進についてどう考えられていますか。

A

地元事業者は地元住民の生活を支えるとともに、雇用の場を提供するなど、市のまちづくりを担い、地域経済の基盤として重要な役割を果たして頂いていると認識しています。しかしながら、少子高齢化による人口減少や生活スタイルの変化などによる売上の低下や、事業の継承の問題、人材の確保など、事業者の抱える経営課題は多いと感じます。やはり、人・もの・お金が市内で循環することが重要であり、それらの課題の解決のため、ウッピー商品券などの市内消費を促進し、お金が市内で循環する取り組みを行っており、これまで、市外や大型店舗等に流れていたお金が少しでも市内で消費、循環していくよう、今後も取り組んでいくと同時に、事業者の新商品開発や販路拡大、設備投資などの支援も、これまで以上に市内事業者と連携を深め、有効な支援策を講じていきたいと考えています。



ひろざわたかひこ
廣澤孝英議員

スポーツ・ツーリズム施策として今後の受け入れ体制と整備計画について

Q

スポーツ・ツーリズム施策による成果と今後の展開について問う。

A

自転車競技やマラソン大会等も積極的に運営しているが特に成果の出ている施策として還暦野球大会、全日本学生軟式野球選手権大会、インカレ宇陀市長杯軟式野球大会などの軟式野球の大会を企画・運営している。これにより平成27年、28年度は2年間合計約6,000万円の直接経済効果をもたらし、本年8月30日～9月3日に行われた2つの大学軟式野球大会では全国各地から約1,900人の参加者があり宿泊や飲食などによる直接経済効果は約1,330万円/(5日間)になる。宿泊を受けきれず桜井市にも680人ほどの宿泊をお願いした。又算出が困難な経済波及効果や宇陀市内外へのPR効果についても大きなものがあると考えている。今後は市内運動場の改修計画を積極的に推進し、宿泊施設の整備についてもしっかりと計画・実行し宇陀市にとって効果的な施策をしっかりと継続していきたいと考えている。



やまもと ゆうき
山本裕樹議員

「部落差別解消推進法」の具体的な取り組みについて

Q

昨年成立した「推進法」をどのように具体化させ、実効性のある取り組みを行っていくのかを示されたい。

A

部落差別の現実を深く受け止め「法」が制定されただけでは部落差別は撤廃されないことを認識し「法」の理念を活かせる日常的な取り組みを進めていきます。

具体的には、市の「あらゆる差別の撤廃・人権擁護に関する審議会」の意見を聞き、必要な施策及び計画をたて「法」の示している、有効な人権啓発や相談体制、実態調査などの取り組みを強化していきます。

人権教育の取り組みについては「誰もが尊厳をもつ一人の人間として、尊敬されるべき」を原則に、これまでの取り組みをふまえたうえで、部落解放運動の歴史に学び、差別のない豊かな未来を目指して、人権学習を軸として今後とも積極的に取り組んでいきます。



きくおかちあき
菊岡千秋議員

宇陀市の財政状況について 予算編成に対する考えと取り組み

Q

合併算定替え緩和措置終了後における国側からの動きと情報について、及び、予算編成の在り方に対する市としての考えは…

A

本市では、平成28年度から合併算定替えに伴う縮減期間に入り、平成32年度で上乗せ分は廃止されます。

この措置によって、理論上47.3億円縮減する見込みが、14.5億円程度の縮減に留まる予定です。現段階では、新たな動きはありませんが、平成33年度以降については、一本算定の引き上げ等により、緩和措置後もほぼ現状維持できるものと考えています。

又、予算編成の在り方に対する市としての考えについては、先日公表された国の来年度予算の概算要求基準では、歳出抑制のため地方交付税の圧縮が焦点になっています。

普通交付税は歳入全体の約40%を占めており、各財政指数にも大きな影響を与えるものであるため、毎年国が示す地方財政計画の動向を注視して財政運営してまいります。



にしうらまさひろ
西浦正哲議員

宇陀市公共施設等総合管理計画の進捗について

Q

本年3月に「宇陀市公共施設等総合管理計画」が策定をされました。今後は、総合管理計画を具体的にすすめていくための個別の管理計画が策定をされます。個別計画策定の進捗状況をお示し下さい。併せて公共施設と道路・水道などのインフラの維持のために今後見込まれる費用について説明を求めます。

A

職員を対象に研修を行った上で各担当課へヒアリングを行い、人口減少傾向にある本市の公共施設等の今後のあり方について方針を示した上で計画を策定いたしました。

宇陀市は合併していることもあり公共施設の市民一人あたりの延床面積は県内他市と比較すると2倍以上の延床面積があります。このような状況を踏まえて、市のガイドラインを策定し、その後個別計画を策定していきます。

なお、維持経費は国より提供された計算ソフトを用いた試算ですが、概算で公共施設、水道などのインフラのどちらも人件費などの管理経費も含めると向こう40年間で1,000億円超の費用が見込まれ総額では2,531億円に上ります。



かついたろう
勝井太郎議員

市民の安全安心を守るメール 配信の更なる充実に向けて

Q

本年7/1より質問前日9/25まで45件のメールが配信されています。特に子どもや女性を狙った不審者情報や空き巣・住居侵入・窃盗情報、詐欺等の注意情報などが増えています。暮しの安全を守る為に市民の皆様にはぜひ登録頂き活用をお勧めします。現在の登録者数、分類別件数、警察、青パト・高齢者の見守り・子どもの登下校の見守り等の市民ボランティアとの連携や充実に向けた今後の取組について。

A

導入時の平成22年度の登録者は約1,000人であったが年々増え、現在約5,000人。件数は、前年度実績では91件、特に目立つのは火災鎮火情報19件、犯罪不審者等の防犯情報15件、行方不明者捜査等情報4件。防犯対策は、迅速な伝達によって対応することができます。その為には、情報の共有化と行政・市民・学校・警察との密接な連携、また、市民ボランティア・まち協・自治会等と全市的に取組んでいく必要を感じます。今後は、暮らしに役立つ情報源として種類の拡大と内容の充実を図ってまいります。



ただよしろう
多田與四朗議員

きかせて！あなたの未来

宇陀市のワカモノが将来の夢を語るコーナーです。



私の将来の夢は、私の大好きな東京ディズニーリゾートで、サクソプレイヤーとして働くことです。その夢をもった理由は大きく分けて2つあります。

1つは、東京ディズニーランドシーに行った時に、マーチングで演奏しているのを見て憧れたと同時に感動したからです。「私も音楽で人を笑顔にしてみたい」という思いがわき出てきました。もう1つは、前顧問の山尾先生がサクソプレイヤーとして活動していて、プロを目指していましたが、あと一歩のところまで挫折してしまい、プロにはなれませんでした。それを聞いて以来、私は「山尾先生に認められるプレイヤーになる」という目標を持ち続け頑張っています。

うら
浦 ひまりさん (菟田野中学校3年 吹奏楽部部长)
平成29年度 第59回奈良県吹奏楽コンクール金賞受賞
第67回関西吹奏楽コンクール金賞受賞

募集します！

きかせて！あなたの未来

上記のコーナー「きかせて!あなたの未来」に登場していただける宇陀市内にお住まいのワカモノの皆さんを募集します。

今、未来に向かって頑張っていること、将来の夢などをこのコーナーで語りませんか？

住所・電話番号・氏名・年齢・学生の方は学校名と学年・保護者氏名・社会人の方は職業を明記の上、自分の思いを270字以内にまとめ、写真添えて議会事務局へメール(gikai@city.uda.lg.jp)または持参か送付して下さい。

年齢は問いません。いきいき輝くワカモノの皆さんの応募をお待ちしています。

次回12月定例会

日	月	火	水	木	金	土
					12/1	2
3	4	5	6	7	8	9
		本会議 (議案提案)		本会議 (議案質疑)	常任 委員会	
10	11	12	13	14	15	16
		常任 委員会	予算 委員会			
17	18	19	20	21	22	23
		本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問)		本会議 (討論・採決)	
24	25	26	27	28	29	30
	予備日					
31						

10：00開会（変更の場合があります）

編集後記

編集委員
井谷憲司

秋真っ盛り、市内各地でイベントが盛んに開催されています。なかでも神輿は独特の雰囲気を持っており、祭りの日を特別な思いで迎えられる方も少なくないと思います。昨年菟田野の秋祭りで、ある地域の神輿と一緒に担がせて頂く機会があり、初めての経験でしたが何とも言えない一体感を肌で感じる事が出来ました。神輿を操り、他地域の神輿とその

勇壮さを競う。この目的を達成するために初対面の人であっても老若男女関係なく心の距離が一気に近づく事を実感させて頂きました。

宇陀市の伝統や文化を後世に長く伝え続けていくにはこうした爆発的な熱と力を市民と協働で作りに上げていくことが不可欠ではないかと改めて感じた一コマでした。

お問い合わせ(議会事務局)

電話 0745-82-5771
IP電話 0745-88-9082
FAX 0745-82-0139

宇陀市ホームページ

<http://www.city.uda.nara.jp/>